

	磐二小だより	磐梯町立磐梯第二小学校 令和5年3月9日 第 24 号 発行責任者 近野 典男
---	-----------------	--

☆教育目標「自己を拓き、共に生きる、健康で品性の高い子ども」

○自分から学びます ○共に磨きます ○互いに鍛えます

【スローガン】キラキラとひとみが輝く二小の子ども

ありがとう6年生

3月1日（水）に、6年生を送る会を実施しました。

この日まで1～5年の子どもたちは、「6年生のために」と準備に取り組んできました。感謝の気持ちを表すために一生懸命になることができるのが二小の子どもたちのよさです。完成した会場や垂れ幕のメッセージ、プレゼント等を見ると、どれも心温まるものでした。

今年は、全校生でクイズやたてわり班対抗競技等を行うことができ、とても楽しいひと時となりました。そして、6年生と関わる中で、このメンバーで集まることができるのもあとなわすかなのだと、感慨深いものがありました。

会の中では、鼓笛移杖式も行いました。6年生に見てもらおうと新鼓笛隊は気持ちを引き締めて練習することができていました。日に日にまとまりがよくなり、素晴らしい演奏ができていました。運動会での発表をどうぞ楽しみにしてください。



文部科学大臣政務官様視察訪問



らにもたくさんの共感のお言葉をいただきました。

二小は子どもたちのすばらしさ、保護者の皆様のあたたかさ、先生方のがんばり、地域の教育資源等、お伝えしたいことがたくさんあります。それらを知っていただくことができた嬉しい機会となりました。

2月28日（火）、文部科学大臣政務官伊藤孝江様はじめ、文部科学省の皆様が視察で来校されました。

全学年の授業をご覧いただき、その後集会室で学校の概要説明や質疑応答を行いました。

子どもたちがタブレットを活用しながら生き生きと学んでいる様子をご覧になり、その一人一人の頑張りや教職員の前向きな取組に、来校された皆様より温かいお言葉をたくさんいただきました。また、今年度は小規模なりのよさを「スケールメリット」と称し、二小の特色として打ち出してきたことを紹介したところ、そ

授業参観・学年末懇談会お世話になりました

3月3日（金）、今年度最後の授業参観を行いました。

保護者の皆様には年度末のお忙しい中、ご来校いただきありがとうございました。どの学級も工夫された授業が展開されていました。きっと随所でお子さんの輝く姿をご覧いただけたことと思います。

学年末懇談会では、校長より、今年度の振り返りについて、生徒指導主事、養護教諭からは春休みの生活についてお話をさせていただきました。

今後も家庭と連携しながら教育活動を進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



見守り隊の皆様へ感謝の会



3月7日（火）に、見守り隊の方への感謝の会を実施しました。会では、見守り隊の方の紹介の後、児童代表が感謝の言葉を述べ、写真付きの手作り感謝状を手渡しました。その後、見守り隊お一人お一人から全校児童への励ましの言葉をいただきました。子どもたちはこれからも安全に気をつけることはもちろん、しっかりあいさつしたり下級生に優しくしたりといったこともがんばろうと思ったに違いありません。

今回は、見守り隊に登録していただいている方に来校いただきましたが、他にも毎日一緒に歩いてくださっている保護者さんや、集合場所や交差点で見守ってくださっている地域の皆様等、たくさんの方々に支えていただきながらこうして安全に登下校できていることに、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。そして、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

今後の感染症対策及び卒業式に対する考え方

新型コロナウイルス感染症が5月8日より5類感染症の位置付けとなることが決定しています。また、マスクの着用は、3月13日より個人の判断となりました。しかしながら、学校の教育活動におけるマスクの着用は、3月31日までの年度内は従来通りということが示されています。そのため、この時期も学校内では原則従来通りの感染症対策を進めていきます。このことに際し、この場にて次の2点についてお知らせします。

- ① 4月1日以降の新学期は「学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本とする」とされています。留意事項については改めて通知が入り次第お伝えします。
- ② 年度内ではありますが、卒業式が有する教育的意義に鑑み、「卒業式におけるマスクの取扱い等について」が示されています。そこには次のようなことが挙げられています。
 - ・児童及び教職員については、式典全体を通じてマスクを外すことが基本
 - ・歌や呼びかけを実施する時は、一定の感染症対策を講じた上で実施
 - ・来賓や保護者等はマスクを着用
 - ・学校や教職員がマスクの着脱を強いることがないようにする

卒業生にとって6年間の締めくくりとなる大切な式であることはもちろんですが、在校生にとっても学ぶことが多く、式に参加することで全員が大きく成長します。二小では、全校児童が参加する式を計画しています。スペースが確保できることや大型電子黒板を活用できることなど、二小の強みを生かしながら、門出にふさわしい立派な式になるよう検討・準備を進めていきます。